

【支給額算定資料】

1-1 申請者情報

申請者名	※法人の場合は法人名、個人事業主の場合は代表者氏名を記入すること	
店舗名		
店舗所在地		
申請者種別 (該当する欄に○)	大企業	
	中小企業等	
	個人事業主	
法人番号 (法人の場合)	※国税庁法人番号HPで確認	

1-2 新規創業者等特例の適用

新規創業者等特例の適用 (2020年5月12日から2021年5月11日までに創業等をした場合は右欄に○を記入してください)	
--	--

⇒ ○を記入された方は **2-4** へ

1-3 営業時間短縮要請により協力した期間

令和3年  月  日 ~  月  日  
↑ 閉店等の場合を除き、5月11日



要請協力日数  日間…(  $\alpha$  )

↑ 上記協力期間のうち、通常定休日日数を除く日数

## 2-1 計算方式の選択

申請要領（P 7）を参考に、（1）～（6）いずれかの方式を選択し、該当する欄に「○」を記入してください。	
<b>「1日当たり売上高」が明らかに8万3,333円以下である場合などの計算</b> ⇒ <input type="text" value="2-2"/> へ	
<b>「売上高方式」で1日当たり基準額を算出</b>	
<b>（1）「時短要請期間方式」で1日当たりの売上高を算出</b> 1日当たり売上高 $= \frac{\text{2019年又は2020年の4月22日から5月11日までの売上高合計}}{20日 - \text{通常定休日}}$ ⇒ <input type="text" value="2-3-1"/> へ	
<b>（2）「月単位方式」で1日当たりの売上高を算出</b> 1日当たり売上高 = $\frac{\text{2019年又は2020年の4月と5月の売上高合計}}{61日 - \text{通常定休日}}$ ⇒ <input type="text" value="2-3-2"/> へ	
<b>（3）「年単位方式」で1日当たりの売上高を算出</b> 1日当たり売上高 = $\frac{\text{前年度又は前々年度の年間売上高合計}}{365日又は366日 - \text{通常定休日}}$ ⇒ <input type="text" value="2-3-3"/> へ	
<b>「売上高減少額方式」で1日当たり基準額を算出</b>	
<b>（4）「時短要請期間方式」で1日当たりの売上高を算出</b> 1日当たり売上高 $= \frac{\text{2019年又は2020年の4月22日から5月11日までの売上高合計}}{20日 - \text{通常定休日}}$ ⇒ <input type="text" value="2-3-4"/> へ	
<b>（5）「月単位方式」で1日当たりの売上高を算出</b> 1日当たり売上高 = $\frac{\text{2019年又は2020年の4月と5月の売上高合計}}{61日 - \text{通常定休日}}$ ⇒ <input type="text" value="2-3-5"/> へ	
<b>「新規創業者等特例」で1日当たり基準額を算出</b>	
<b>（6）</b> 1日当たり売上高 = $\frac{\text{開店日から2021年5月11日の売上高合計}}{\text{開店日から2021年5月11日までの日数} - \text{通常定休日}}$ ⇒ <input type="text" value="2-4"/> へ	

## 2-2 「1日あたり売上高」が明らかに8万3,333円以下である場合などの計算

※手順3から記入ください。

### (手順1) 1日あたり売上高の算出 (1円未満切り上げ)

⇒ 不要です。

### (手順2) 基準額の算出 (千円未満切り上げ)

⇒ 基準額は25,000円になります。

### (手順3) 支給額の算出

「1-3」から転記  
↓

営業時間短縮要請協力日数 (α) →  日

円 ×  日 =  円 …… (G)

支給額 (G)  円

## 2-3-1 売上高方式（時短要請期間方式）による支給額の計算

### （手順1）1日当たり売上高の算出（1円未満切り上げ）

2019年又は2020年の4月22日から5月11日までの売上高合計

円 …… (A)

2019年又は2020年の4月22日から5月11日までの通常定休日

日 …… (B)

【計算式】

$$\frac{\text{A}}{\text{(20日 - B)}} \text{ 円} = \text{C} \text{ 円} \dots\dots \text{(C)}$$

### （手順2）基準額の算出（千円未満切り上げ）

手順1で算出した1日当たり売上高（C）について、該当する欄に「○」を記入してください。

チェック欄	基準額の確認	基準額…… (D)
<input type="checkbox"/>	83,333円 $\geq$ (C)	25,000円
<input type="checkbox"/>	250,000円 $\geq$ (C) > 83,333円	(C) $\times$ 0.3 = <input type="text"/> 円
<input type="checkbox"/>	(C) > 250,000円	75,000円

### （手順3）支給額の算出

「1-3」から転記

↓

営業時間短縮要請協力日数

(α) →  日

$$\text{D} \text{ 円} \times \text{α} \text{ 日} = \text{G} \text{ 円} \dots\dots \text{(G)}$$

支給額 (G)  円

## 2-3-2 売上高方式（月単位方式）による支給額の計算

### （手順1）1日当たり売上高の算出（1円未満切り上げ）

2019年又は2020年の4月と5月の売上高合計

円 …… (A)

2019年又は2020年の4月と5月の通常定休日

日 …… (B)

【計算式】

$$\frac{\text{A}}{\text{(61日 - B)}} \text{ 円} = \text{C} \text{ 円} \dots\dots \text{(C)}$$

### （手順2）基準額の算出（千円未満切り上げ）

手順1で算出した1日当たり売上高（C）について、該当する欄に「○」を記入してください。

チェック欄	基準額の確認	基準額…… (D)
<input type="checkbox"/>	(ア) 83,333円 ≥ (C)	25,000円
<input type="checkbox"/>	(イ) 250,000円 ≥ (C) > 83,333円	$\frac{\text{C}}{1000} \times 0.3$ = <input type="text"/> 円
<input type="checkbox"/>	(ウ) (C) > 250,000円	75,000円

### （手順3）支給額の算出

「1-3」から転記

↓

営業時間短縮要請協力日数

(α) →  日

$$\text{D} \text{ 円} \times \alpha \text{ 日} = \text{G} \text{ 円} \dots\dots \text{(G)}$$

支給額 (G)  円

### 2-3-3 売上高方式（年単位方式）による支給額の計算

#### （手順1）1日当たり売上高の算出（1円未満切り上げ）

前々年度又は前年度の売上高合計

円 …… (A)

前々年度または前年度の通常定休日

日 …… (B)

【計算式】

$$\frac{\text{A}}{\text{B}} = \text{C}$$

(A) (365日又は366日\* - (B)) (C)

※2020年2月はうるう年のため、2020年2月を含む事業年度の場合は366日になります。

#### （手順2）基準額の算出（千円未満切り上げ）

手順1で算出した1日当たり売上高（C）について、該当する欄に「○」を記入してください。

チェック欄	基準額の確認	基準額…… (D)
<input type="checkbox"/>	83,333円 ≥ (C)	25,000円
<input type="checkbox"/>	250,000円 ≥ (C) > 83,333円	(C) × 0.3 = <input type="text"/> 円
<input type="checkbox"/>	(C) > 250,000円	75,000円

#### （手順3）支給額の算出

「1-3」から転記

↓

営業時間短縮要請協力日数

(α) →  日

$$\text{D} \times \alpha = \text{G}$$

(D) (α) (G)

支給額 (G)  円

## 2-3-4 売上高減少額方式（時短要請期間方式）による支給額の計算

### （手順1）1日当たり売上高の算出（1円未満切り上げ）

2019年又は2020年の4月22日から5月11日までの売上高合計

円 …… (A)

2019年又は2020年の4月22日から5月11日までの通常定休日

日 …… (B)

【計算式】

$$\begin{array}{c} \text{ 円} \div \text{ 日} = \text{ 円} \dots\dots \text{(C)} \\ \text{(A)} \qquad \qquad \qquad \text{(20日 - (B))} \end{array}$$

### （手順2）1日当たり売上高減少額の算出（1円未満切り上げ）

2021年の4月22日から5月11日までの売上高合計

円 …… (D)

2021年の4月22日から5月11日までの通常定休日

日 …… (E)

【計算式】

$$\begin{array}{c} \text{ 円} \div \text{ 日} = \text{ 円} \dots\dots \text{(F)} \\ \text{(D)} \qquad \qquad \qquad \text{(20日 - (E))} \\ \text{ 円} - \text{ 日} = \text{ 円} \dots\dots \text{(G)} \\ \text{(C)} \qquad \qquad \qquad \text{(F)} \end{array}$$

### （手順3）上限額の算出（千円未満切り上げ）

上限額：「20万円」又は「2020年若しくは2019年の1日当たり売上高×0.3」のいずれか低い額

$$\begin{array}{c} \text{ 円} \times 0.3 = \text{ 円} \dots\dots \text{(H)} \\ \text{(C)} \end{array}$$

以下の該当する欄に「○」を記入してください。

チェック欄	上限の確認	上限額 (I)
<input type="checkbox"/>	(ア) 200,000円 > (H)	(H)と同額
<input type="checkbox"/>	(イ) 200,000円 < (H)	200,000円

**(手順4) 基準額の算出 (千円未満切り上げ)**

$$\boxed{\phantom{000}} \text{円} \times 0.4 = \boxed{\phantom{000}} \text{円} \dots\dots (\text{J})$$

(G)

(手順3) 参照  
↓

【基準額の確定】

$$\boxed{\phantom{000}} \text{円} > (\text{I}) \Rightarrow \boxed{\phantom{000}} \text{円} (\text{I}) \text{と同額}$$

(J)

$$\boxed{\phantom{000}} \text{円} < (\text{I}) \Rightarrow \boxed{\phantom{000}} \text{円} (\text{J}) \text{と同額}$$

(J)

**(手順5) 支給額の算出**

「1-3」から転記  
↓

営業時間短縮要請協力日数      (α) →  $\boxed{\phantom{000}}$  日

【計算式】

$$\boxed{\phantom{000}} \text{円} \times \boxed{\phantom{000}} \text{日} = \boxed{\phantom{000}} \text{円} \dots\dots (\text{M})$$

(I) 又は (J)                      (α)

**支給額 (M)**     $\boxed{\phantom{000000}}$     **円**



## 2-3-5 売上高減少額方式（月単位方式）による支給額の計算

### （手順1）1日当たり売上高の算出（1円未満切り上げ）

2019年又は2020年の4月と5月の売上高合計

円 …… (A)

2019年又は2020年の4月と5月の通常定休日

日 …… (B)

【計算式】

$$\begin{array}{c} \text{ 円} \\ \text{(A)} \end{array} \div \begin{array}{c} \text{ 日} \\ \text{(61日 - B)} \end{array} = \text{ 円} \dots\dots \text{(C)}$$

### （手順2）1日当たり売上高減少額の算出（1円未満切り上げ）

2021年の4月と5月の売上高合計

円 …… (D)

2021年の4月と5月の通常定休日

日 …… (E)

【計算式】

$$\begin{array}{c} \text{ 円} \\ \text{(D)} \end{array} \div \begin{array}{c} \text{ 日} \\ \text{(61日 - (E))} \end{array} = \text{ 円} \dots\dots \text{(F)}$$

$$\begin{array}{c} \text{ 円} \\ \text{(C)} \end{array} - \begin{array}{c} \text{ 日} \\ \text{(F)} \end{array} = \text{ 円} \dots\dots \text{(G)}$$

### （手順3）上限額の算出（千円未満切り上げ）

上限額：「20万円」又は「2020年若しくは2019年の1日当たり売上高×0.3」のいずれか低い額

$$\begin{array}{c} \text{ 円} \\ \text{(C)} \end{array} \times 0.3 = \text{ 円} \dots\dots \text{(H)}$$

以下の該当する欄に○を記入してください。

チェック欄	上限の確認	上限額 (I)
<input type="checkbox"/>	(ア) 200,000円 > (H)	(H) と同額
<input type="checkbox"/>	(イ) 200,000円 < (H)	200,000円



## 2-4 新規創業等特例の方の支給額の計算

### (手順1) 1日当たり売上高の算出 (1円未満切り上げ)

開店以来の売上高合計  円 …… (A)  
 開店以来の営業日数  日 …… (B)

【計算式】

円 ÷  日 =  円 …… (C)  
 (A) (B)

### (手順2) 基準額の算出 (千円未満切り上げ)

手順1で算出した1日当たり売上高 (C) について、該当する欄に「○」を記入してください。

チェック欄	基準額の確認	基準額…… (D)
<input type="checkbox"/>	(ア) 83,333円 ≥ (C)	25,000円
<input type="checkbox"/>	(イ) 250,000円 ≥ (C) > 83,333円	(C) × 0.3 = <input style="border: 2px solid black;" type="text"/> 円
<input type="checkbox"/>	(ウ) (C) > 250,000円	75,000円

### (手順3) 支給額の算出

「1-3」から転記

↓

営業時間短縮要請協力日数 (α) →  日  
 円 ×  日 =  円 …… (G)  
 (D) (α)

支給額 (G)  円